

様式3

愛媛大学沿岸環境科学研究センター  
共同利用・共同研究拠点「化学汚染・沿岸環境研究拠点」  
共同研究報告書

平成 29 年 3 月 8 日

化学汚染・沿岸環境研究拠点 拠点長 殿

申請者（研究代表者）

所属機関    \_\_国立科学博物館\_\_動物\_\_

職            \_\_研究主幹\_\_

氏名         \_\_田島木綿子\_\_

下記の共同研究について、別紙の通り報告します。

1 研究課題

D. セミナー・研究集会

瀬戸内海西部沿岸にストランディングしたスナメリに関する解剖ワークショップ

Workshop on finless porpoise stranded on the western part of Seto Inland Sea

2 研究組織

氏名	所属	職	分担研究課題
代表者 田島木綿子  分担者	国立科学博物館 動物	研究主幹	瀬戸内海西部沿岸にストランディングしたスナメリに関する解剖ワークショップ
拠点対応教員 国末達也	愛媛大学・沿岸環境 科学研究センター	教授	

### 3 研究内容 (別紙)

集会名, **鯨類のストランディング個体から学ぶこと ~共同研究の可能性を探る~**

#### 発表者名 (所属を含む), 発表 (討論) 内容,

愛媛大学 教授 国末 達也

「LaMer の概要について」

長崎大学 教授 天野 雅男

「漂着標本から知るハクジラ類の生活史と社会」

北海道大学 博士後期課程 3 年 松田 純佳

「ストランディング個体を活用した小型ハクジラの食性研究」

九州大学 研究員 會津 光博

「スナメリの遺伝的集団構造と遺伝学的解析の今後の展望」

長崎大学 博士後期課程 3 年 塩崎 彬

「スナメリの寄生虫：系群による違いと分類」

国立科学博物館 研究主幹 田島 木綿子

「ストランディング個体を活用した病理学的研究」

愛媛大学 日本学術振興会特別研究員 (PD) 落合 真理

「スナメリを含む鯨類の環境汚染と毒性影響」

北海道薬科大学 講師 中田 章史

「野生動物の細胞培養の可能性：イルカ・クジラの細胞を含めて  
の今後の展望」

#### 参加者名 (所属を含む),

山田 格・森健人 (国立科学博物館)、栗原望 (宇都宮大学)、磯部友彦 (国立環境研究所)、  
塩崎彬・西間庭恵子 (長崎大学)、西田伸 (宮崎大学)、松井菜月・黒田美香 (北海道大学)、  
目的, 十万仁志 (大分マリンパレス・うみたまご)、山口ひろみ (アイサーチジャパン)

#### 成果, 今後の課題

これまで、ストランディングしたスナメリの最新研究成果を討議する場がなかったため、今回のセミナーでそれが実現化した。日本周囲に多く棲息し、国内には 5 系群存在するスナメリであるが、分子生物学研究・生物学的研究・寄生虫学的研究・汚染解析研究・病理学的研究それぞれにおいて各系群の違いの再検討、さらにはアジア諸国の成果との比較・検討を討議することができた。これまで成功できていなかったスナメリの細胞培養の成果も今回討議することができ、その可能性を参加者一同で今後の課題として討議した。今後は生態学的成果およびアジア諸国の研究者も含めたワークショップ開催を予定したい。

平成 28 年 8 月 20 日

愛媛大学沿岸環境科学研究センター (CMES)

共同利用・共同研究拠点「化学汚染・沿岸環境研究拠点」LaMer セミナー

**鯨類のストランディング個体から学ぶこと**  
**～共同研究の可能性を探る～**

- 14:00～14:10 愛媛大学 教授 国末 達也  
「LaMer の概要について」
- 14:10～14:30 長崎大学 教授 天野 雅男  
「漂着標本から知るハクジラ類の生活史と社会」
- 14:30～14:50 北海道大学 博士後期課程 3 年 松田 純佳  
「ストランディング個体を活用した小型ハクジラの食性研究」
- 14:50～15:10 九州大学 研究員 會津 光博  
「スナメリの遺伝的集団構造と遺伝学的解析の今後の展望」
- 15:10～15:25 休憩
- 15:25～15:45 長崎大学 博士後期課程 3 年 塩崎 彬  
「スナメリの寄生虫：系群による違いと分類」
- 15:45～16:05 国立科学博物館 研究員 田島 木綿子  
「ストランディング個体を活用した病理学的研究」
- 16:05～16:25 愛媛大学 日本学術振興会特別研究員 (PD) 落合 真理  
「スナメリを含む鯨類の環境汚染と毒性影響」
- 16:25～16:45 北海道薬科大学 講師 中田 章史  
「野生動物の細胞培養の可能性：イルカ・クジラの細胞を含めて  
の今後の展望」
- 16:45～17:00 休憩
- 17:00～18:00 討論